

R5年10月13日(金)
危機管理チーム

大分県 電子自治体推進室
繁田 裕美

大分県 大分土木事務所
佐藤 透

大分市 創業経営支援課
秋國 由衣

地域防災力向上に関する 政策提言

～ “消防団” から” *SHOUBOUDAN*” へ～



目次

1. 背景

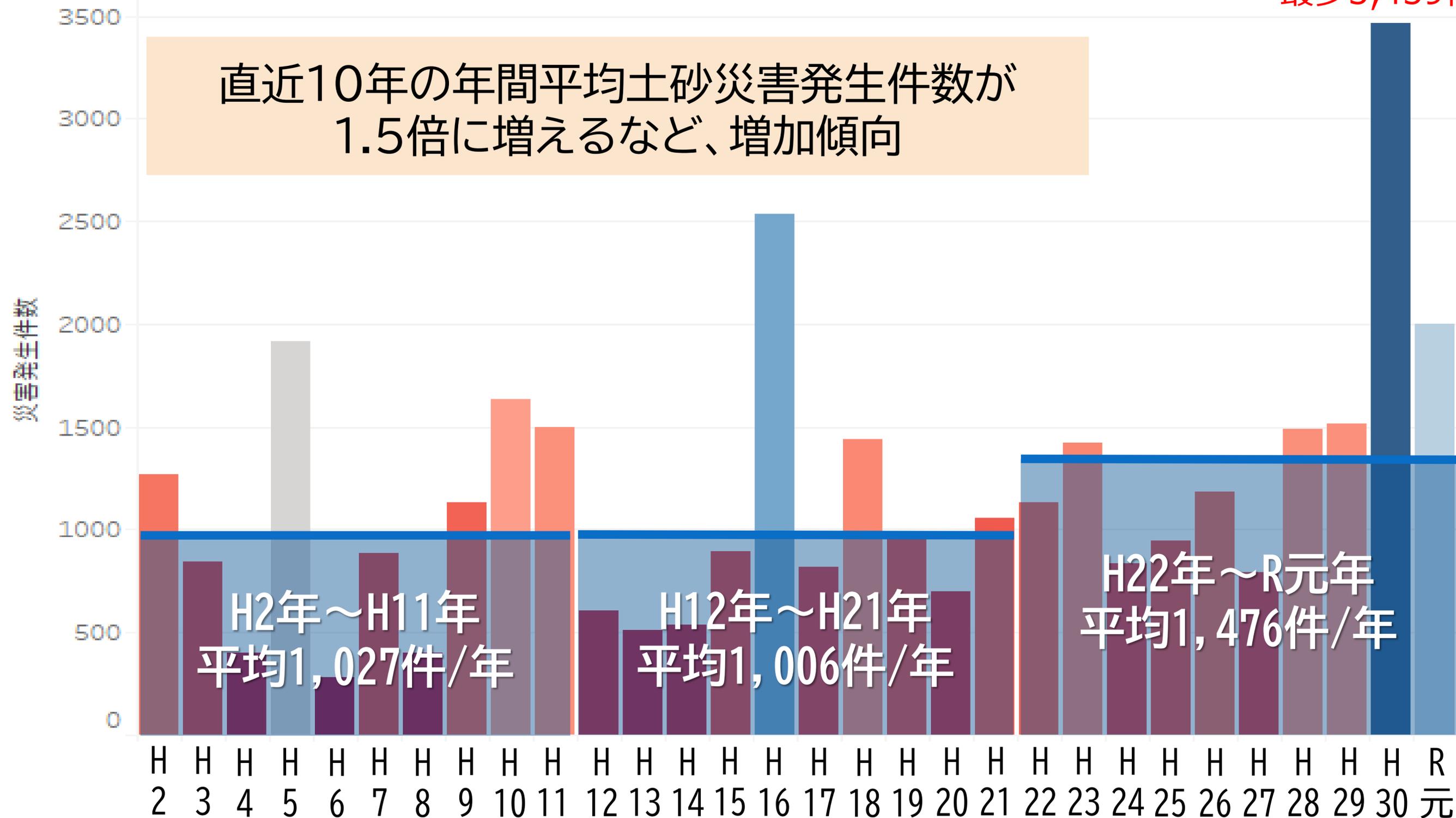
2. 課題分析

3. 施策検討

4. まとめ

全国の土砂災害発生件数

最多3,459件



激甚災害は
毎年のように
起こっている



H29年九州北部豪雨

福岡県と大分県を中心とする九州北部で発生した集中豪雨
(被害総額約2,240億円)



H30年7月豪雨

西日本を中心に全国的に
広い範囲で被災
(被害総額約1兆1,580億円)



R5年豪雨及び暴風雨

大分県を含む13県が被災
(被害総額 集計中)

消防団の活動の増加



「消防団」って？

地域に密着した消防組織
救助、復興支援、防災教育など

火事だけではない、多岐にわたる活動



消防団の出動状況

H22

R1

総数 61.6万回 → 68.5万回 10%増

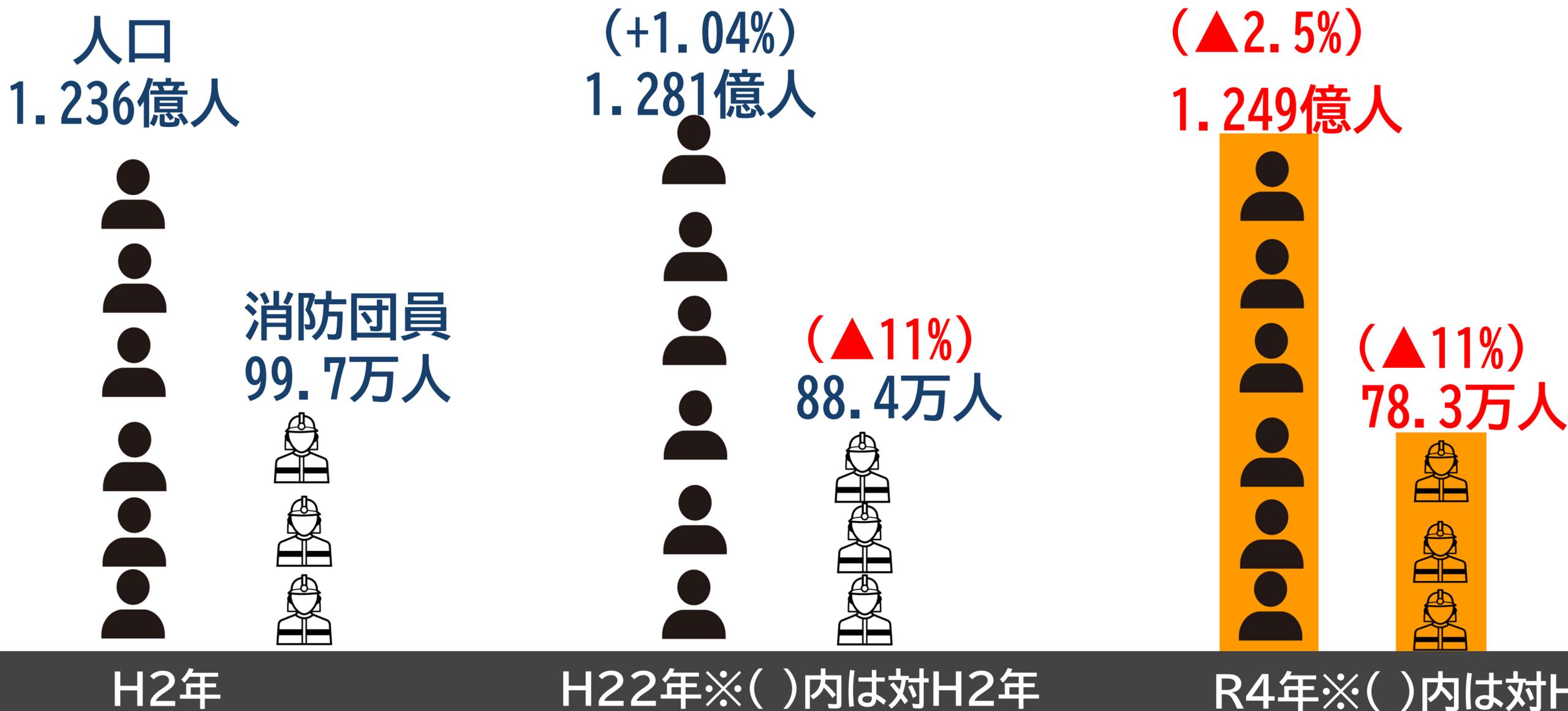
風水害 0.4万回 → 1.0万回 **150%増**

出典：「消防団 オフィシャルウェブサイト」
<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/>

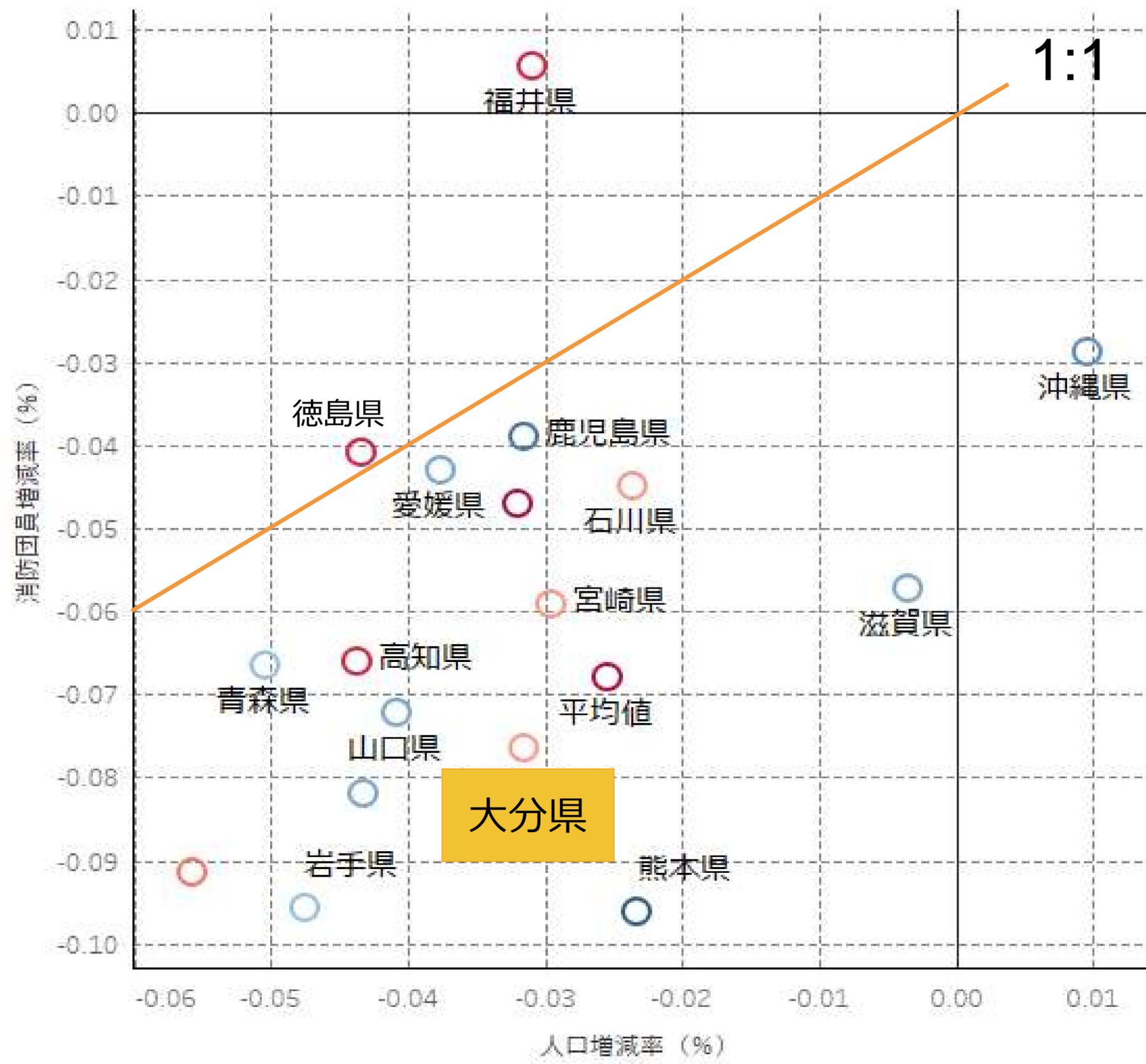
人口も消防団員も減っている

激甚災害が頻発する中で、どのようにして
県民の安心・安全を確保できるだろうか？

数値は総務省統計局「人口推計」、消防庁の「消防団の組織概要等に関する調査」から引用



大分県は人口よりも消防団員の方が減っている



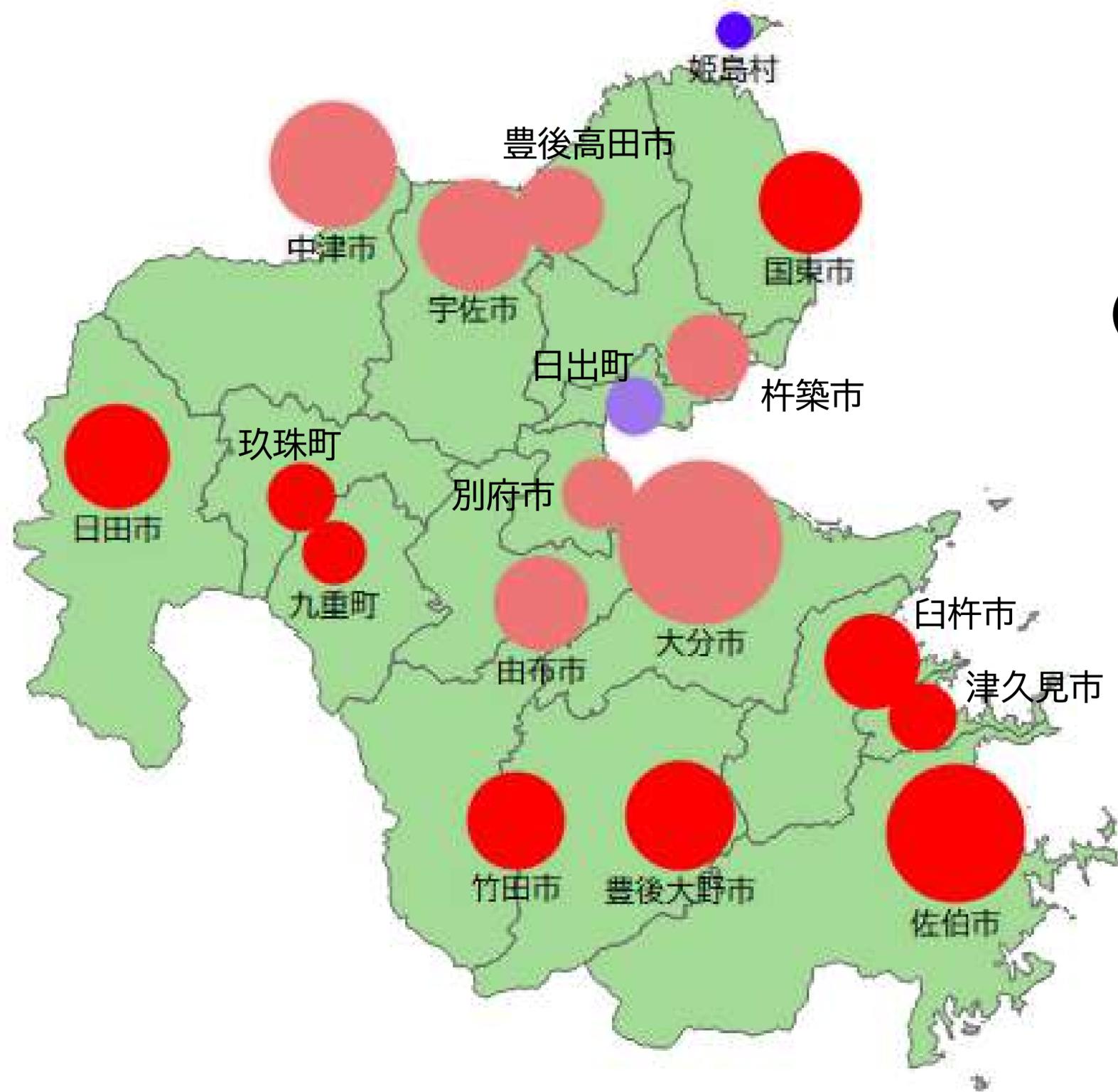
➤ 円の色：人口規模

500 1,800

少ない ← 人口 → 多い

大分県は人口減少率よりも消防団員数減少率のほうが4.5%大きい。
→ 消防団を維持する支援が必要

数値は総務省「人口推計」、消防庁の「消防団の組織概要等に関する調査」から引用



○人口に対する消防団員数が
減少している



県内でも消防団員の減少が顕著

目次

1. 背景

2. 課題分析

3. 施策検討

4. まとめ

課題ツリー

県民の命が 危険に晒される

- ・ 災害弱者が取り残される
- ・ 初動が遅れて被害拡大
- ・ 公的支援が遅れる地域が発生

中心課題＝

人口に対する消防団員数が**減少**する

入団者数が少ない

退団者数が多い

外国人の入団が少ない

若年層の入団が少ない

高齢化が
進んでいる

女性の定着率
が低い

消防団を
知らない

言葉の壁

地域と
交流がない

入団に
利点を
感じない

会社の理
解が得ら
れない

身体的な
負担が大きい

活動に
魅力を感じない

大分県の人口動態

[1]総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数のポイント（令和5年1月1日現在）」
[2]大分県HP「県内在留外国人数について」

R5年1月1日 対前年外国人人口増加率

全国1位 大分県 (30.64%増)^[1]

外国人人口は10年で50%増加

総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数のポイント（令和5年1月1日現在）」

大分県の現状

外国人消防団員数	4人	(R5.9)	=	0.024%
外国人人数	16,627人	(R5.6) ^[2]		

※大分県の人口に対する消防団員数1.25%

課題ツリー

県民の命が 危険に晒される

- ・災害弱者が取り残される
- ・初動が遅れて被害拡大
- ・公的支援が遅れる地域が発生

中心課題＝

人口に対する消防団員数が**減少**する

入団者数が少ない

退団者数が多い

外国人の入団が少ない

若年層の入団が少ない

高齢化が進んでいる

女性の定着率が低い

消防団を知らない

言葉の壁

地域と交流がない

入団に利点を感じない

会社の理解が得られない

身体的な負担が大きい

活動に魅力を感じない

現状把握 大分県内における外国人の消防団活動

【ヒアリング】 大分県庁 生活環境部 消防保安室

- ・大分県内**4市町村**に外国人消防団員が所属している。
(竹田市、杵築市、豊後大野市、佐伯市)
- ・大分県の消防団員広報活動としては、
10～30代をターゲットに**YouTube**や**SNS**を活用していく方針。

【アンケート】 外国人消防団員が所属する4市町村

○入団のきっかけ

- ・地域の消防団員の勧誘。
- ・日本人との結婚を機に入団。

○コメント

- ・人口減少の中、貴重な働き手となる技能実習生の受け入れに力を入れている。
- ・地域で生活し働く外国人は**貴重な地域人材**ともなり得る。

滋賀県草津市 **外国人機能別消防団** 誕生までの道程

※機能別消防団：活動内容を限定した消防団（大規模災害時、広報活動中心など）

2013

多言語防災ガイドブック作成（草津市）

2014

日本語教室の学生に向けて防災講習（草津市・KIFA）

- ・ 外国人への防災教育の必要性を認識
- ・ 外国人機能別消防団について説明会を実施（草津市）
- ・ 日本語が堪能&日本文化の理解度の高い生徒に声かけ（KIFA）

2015

外国人機能別消防団の結成

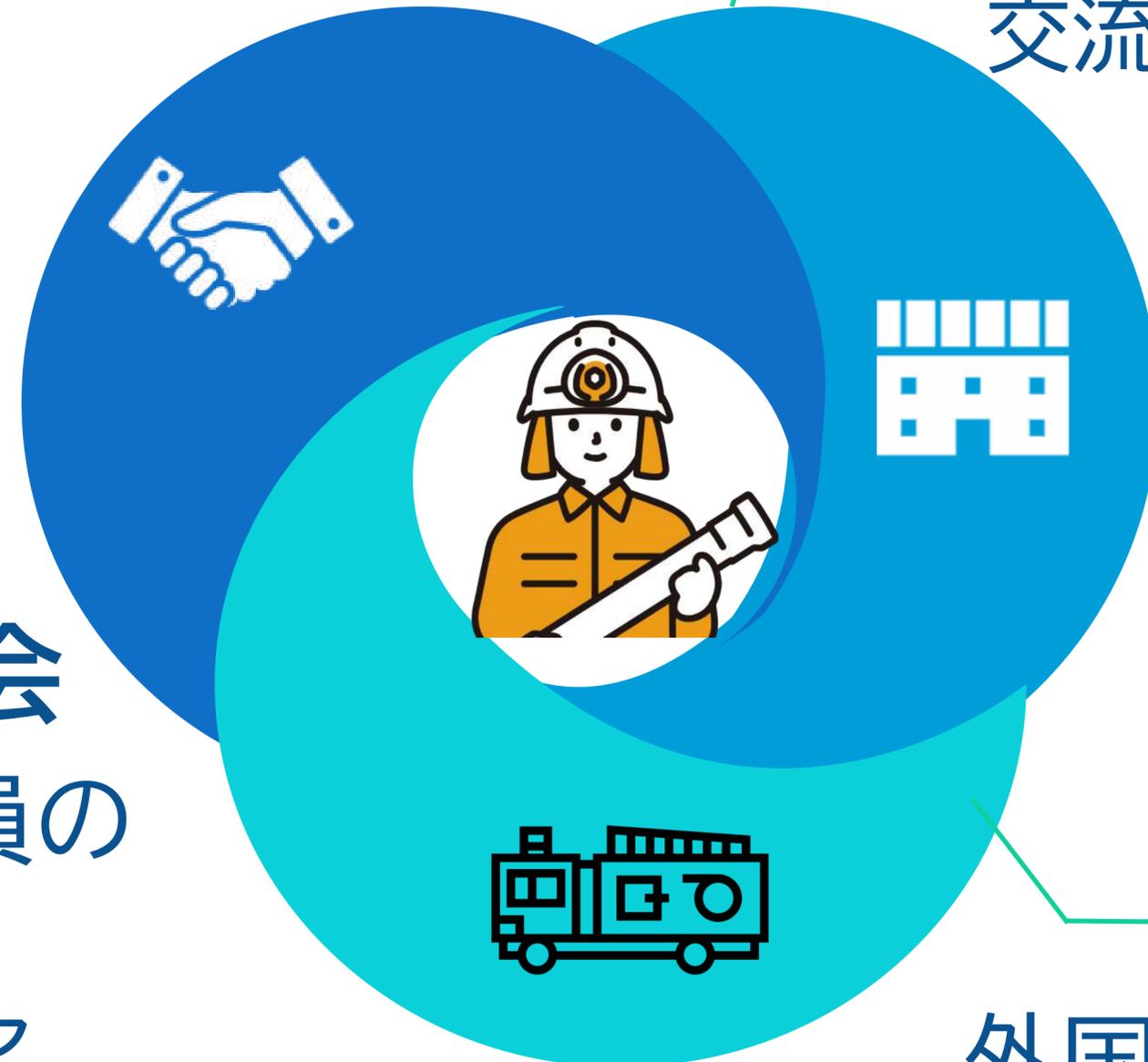
- ・ 多言語への対応
- ・ 家族や友人と活動を楽しめる

相互で連携する
関係を構築し、
定期的に
情報交換を行う

草津市モデル

草津市役所
危機管理課

外国人消防団の勧誘、
交流機会創出



国際交流協会

外国人消防団員の
勧誘支援、
入団後のケア

地域の
消防団

外国人消防団の
活動への理解

大分版国際消防団結成 するために必要なこと

自治体による推進

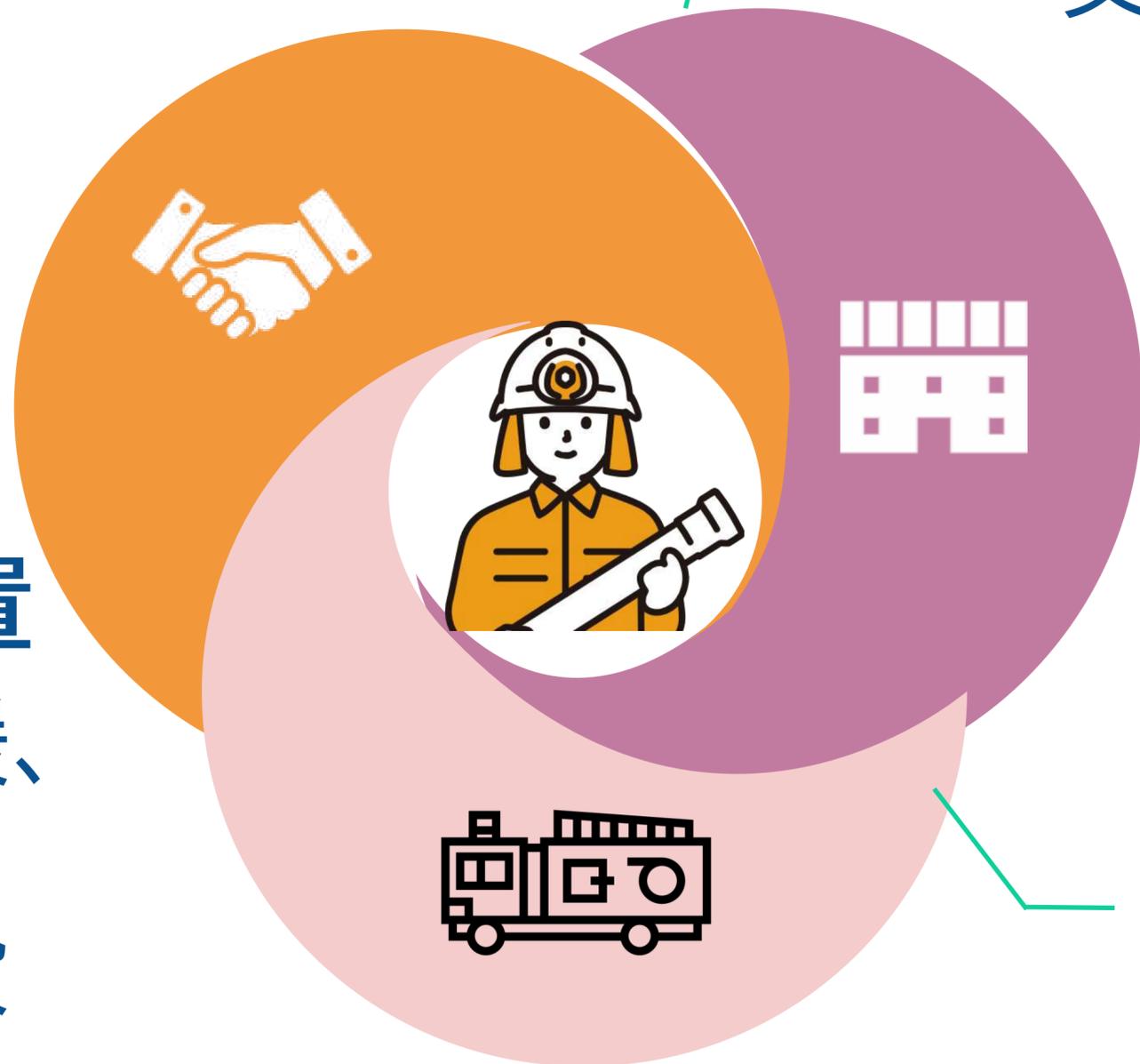
- ・外国人を消防団に勧誘
- ・消防団HP等の作成
- ・交流会の開催

消防団の受け入れ 体制整備

- ・外国人消防団に対する理解促進
- ・通訳ツール等の活用によるコミュニケーションの円滑化

キーパーソンの設置

- ・外国人の勧誘支援、活動支援
- ・各役割とのハブ役



目次

1. 背景

2. 課題分析

3. 施策検討

4. まとめ

ペルソナ①外国人留学生



プトゥリ・ハルタント(21)
from インドネシア



女性



APU2年生
(日本在住歴2年)



映画、読書、友達とのカフェ
日本のアイドルの推し活

◆性格

好奇心旺盛・友達と話すのが好き・向上心が高い

◆日本に来たきっかけ

小学校時代に仲が良かった日本人のクラスメイトの影響で、親日になった。
日本語も日本文化も積極的に習得。

◆よく見るSNS

WhatsApp、Instagram、Facebook



外国人留学生 プトゥリ・ハルタント(21)の場合

BAD END

認知

比較・検討

意思決定

行動・体験

感情	消防団ってあるんだ 日本は災害多いし、 自分の身は 自分で守りたいな	どんなことを するんだろう 詳しく知りたいな	よくわからないなあ 調べるのも難しい	こんなことになるなら 何かしておけばよかった
行動	大学の授業で 消防団を知る	消防団をインターネ ットで調べる	思うような情報が 収集できず 興味が薄れる	集中豪雨の激甚災害に 遭い、被災する ルームメイトを亡くす
タッチ ポイント	英語の 防災パンフレット	検索サイト SNS	市町村の消防団HP	

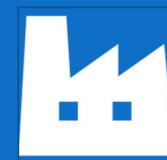
ペルソナ②外国人技能実習生



グエン・ヴァン・ナム (27)
from ベトナム



男性



食品製造業（佐伯市）



母国の家族との会話、
サッカー

◆性格

真面目、コツコツ細かい作業に集中できる、向上心が高い

◆日本に来たきっかけ

母国の給料では満足できず、日本での労働賃金で家族の生活を支えるため。
2年前に技能実習生で来日し、2サイクル目。日本語での日常会話ができる。

◆よく見るSNS

Facebook、YouTube



外国人技能実習生 グエン・ヴァン・ナム(27)の場合

BAD END



感情

工場長が消防団に誘ってくれたけど入った方がいいのか

家族の生活を支えるため、災害に遭っても自分の身を守りたい

結局飲み会の場だ意味がないから入らないでおこう

水産加工技術を身につけるために来日したのに…

行動

消防団員である工場長が消防団に誘うが、言葉の壁で活動内容が分からない

消防団と一緒にいる外国人を探すが見つからない

詳細を教えてくれる人がおらず、入団を断る

台風で増水した川に流され、**大けが**

タッチポイント

消防団員の話

- 検索サイト
- SNS
- ポスター
- 市町村の消防団HP

県民の命が**守られる**

人口に対する消防団員数が**維持**される

外国人の消防団入団者数が**増加**する

消防団を知る

- サポートができるハブ役となる人物が直接声かけ
… **事業(1)**
- 多言語ポータルサイト構築
… **事業(2)**

言葉の壁を超える

- 翻訳ツールを活用し、入団後の活動をサポート
… **事業(3)**

地域との交流を増やす

- 日本語教室を拠点に勧誘
- 友人や家族も参加できる 交流会の開催… **事業(4)**

提案事業：大分版国際消防団モデルの構築

事業名

大分消防団強化事業

事業内容

- (1)コーディネーターの配置
- (2)ポータルサイト作成・運営
- (3)コミュニケーションツール導入
- (4)交流会の開催

事業目的

県内の外国人消防団員数を拡充し、
地域防災力を向上させる

事業担当課

大分県 生活環境部 消防保安室

提案事業1：コーディネーターの配置

目的

※コーディネーターはNPO等への委託契約を想定



- 外国人への消防団入団の勧誘をしやすくなるよう市町村消防担当をサポート
- 外国人消防団員定着に向けた活動支援

事業概要

県内を6エリアに区分し、コーディネーターを配置する。日本語教室等での行政職員の消防団活動の説明を補助する。入団手続きを支援する。

体制



提案事業2：ポータルサイトの作成・運営

目的

- ・国籍を問わず消防団に関する情報を入手しやすくする
- ・入団を申し込みを受け付ける

事業概要

- ・多言語の大分県消防団ポータルサイト作成を委託する
- ・オンライン入団申し込みを受け付ける機能を実装する

出典：埼玉県消防団ポータルサイト(<https://www.pref.saitama.lg.jp/shobodan/index.html>)

体制

県消防保安室
(企画・方針決定)

委託

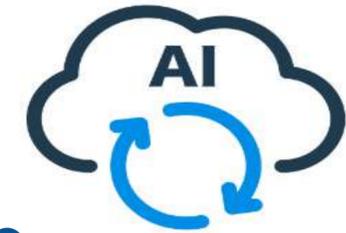
委託事業者
(構築・保守運用・
分析)



提案事業3：コミュニケーションツール導入

目的

日本人と外国人消防団員の言葉の壁を解消し、コミュニケーションの円滑化を図る。



通訳者よりも高い満足度

事業概要

多言語対応の通訳機器を導入。外国人の勧誘時や、外国人消防団の活動時に利用する。

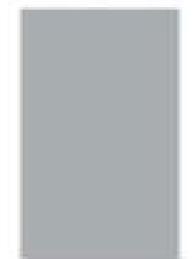
翻訳精度の満足度

65%



ポケットーク

55%



通訳者

体制



提案事業4：交流会の開催

目的

- ・入団していない人に消防団の活動を知ってもらう
- ・入団している人が楽しみながら活動できる場を提供する

事業概要

- ・外国人消防団が参加する交流会を開催する。

体制

提案事業（1）で配置したコーディネータが企画し、市町村及び消防団が家族や知人に声をかけ、参加者を集める。

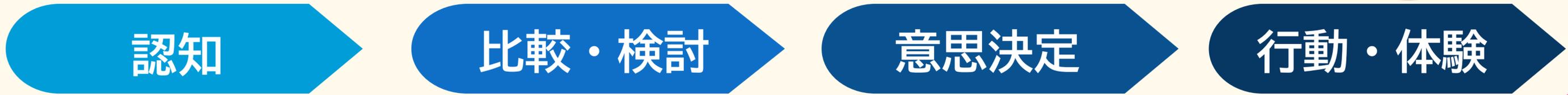


予算とスケジュール

	R5	R6	R7	R8
①コーディネーター配置	事業計画作成 関係課調整	委託先決定 (プロポーザル) 市町村説明	外国人人材の選定 機能別消防団の結成 消防団活動の実施	実証団体 別府市
②HP作成		作成委託 公開	1市町村で実証実施	他市町村に横展開
③ツール導入		購入 導入準備	効果検証	追加購入・マニュアル改善
④東部振興局エリアへ展開 (杵築市、国東市、姫島村、日出町)			実際に使用	
予算	-	①130,000円 ②620,000円 ③29,700円 計：779,700円	①220,000円 ②240,000円 ③0円 計：460,000円	①472,000円 ②240,000円 ③59,400円 計：771,400円



外国人留学生 プトゥリ・ハルタント(21)の場合



感情

消防団ってあるんだ
日本は災害多いし、
自分の身は
自分で守りたいな

どんなことを
するんだろう
詳しく知りたいな

いろんな活動がある
外国人の私でも
チャレンジできるかも

外国人受け入れ体制が
整っている！
よし、入団してみよう

行動

大学の授業に
参加して消防団を知る

消防団を
インターネットで
調べる

活動内容の詳細を把握
受け入れしやすさを認識

激甚災害時でも
落ち着いて行動ができ
外国人避難支援も行う

タッチ
ポイント

英語の
防災パンフレット
コーディネーターの
勧誘

検索サイト
SNS

県のポータルサイト
交流会

コミュニケーション
ツール



外国人技能実習生 グエン・ヴァン・ナム（27）の場合



感情

工場長が消防団に誘ってくれたけど入った方がいいのか	家族の生活を支えるため、災害に遭っても自分の身を守りたい	消防団に入れば他の外国人や地域の人と繋がれるし、防災知識も身に付けられる	災害から仲間を守ることができて消防団に入っていて良かった。
---------------------------	------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------

行動

コーディネーターから交流会を紹介してもらい、参加する	県の消防団ポータルサイトを閲覧し、活動内容を理解する	他の外国人の入団が増え、入団を決意する。	大型台風直撃時に外国人の避難を誘導し人的被害を防ぐ
----------------------------	----------------------------	----------------------	---------------------------

タッチポイント

消防団員の話 <u>交流会</u>	県のポータルサイト 検索サイト SNS ポスター	他の外国人消防団	
----------------------	-----------------------------------	----------	--

まとめ

課題

大分県の消防団員数（総人口比）が減少している

施策

外国人の消防団員数を拡充

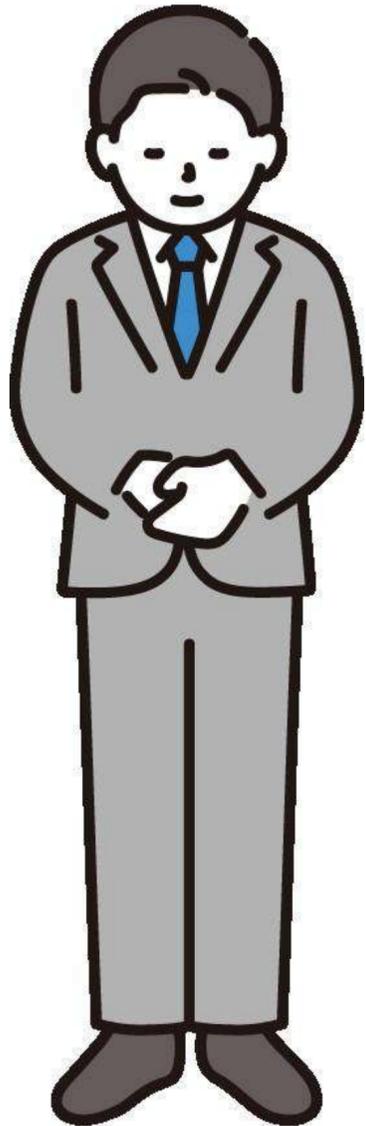
- ① コーディネーターの配置
- ② ポータルサイト
- ③ コミュニケーションツール
- ④ 交流会の開催

展望

R12年 $\frac{\text{外国人消防団員数}}{\text{外国人人数}} = 0.5\%$
(R5年4人 → R12年80人)

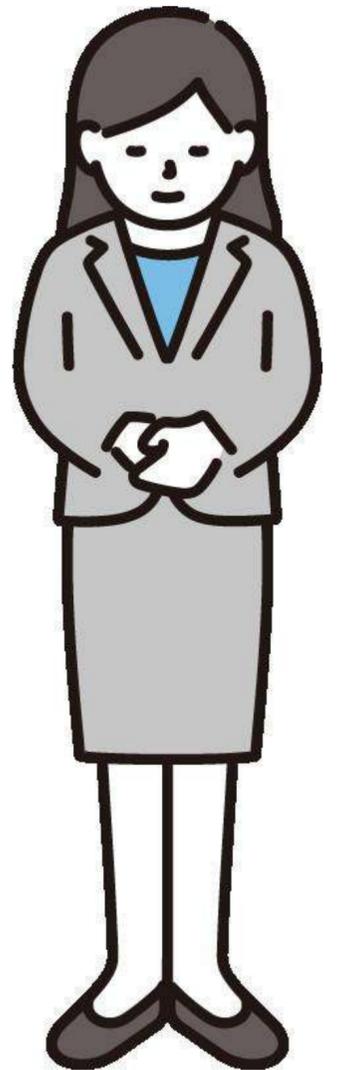
全市町村で外国人 SHOUBOUDAN 結成！

ご清聴ありがとうございました



〈施策立案にご協力いただいた方々〉

- ・ 大分県 生活環境部 防災局消防保安室さま
- ・ 滋賀県 草津市 総合政策部 危機管理課さま
- ・ 滋賀県 草津市 国際交流協会さま
- ・ 別府市、佐伯市、竹田市、杵築市、豊後大野市
消防本部ご担当者さま

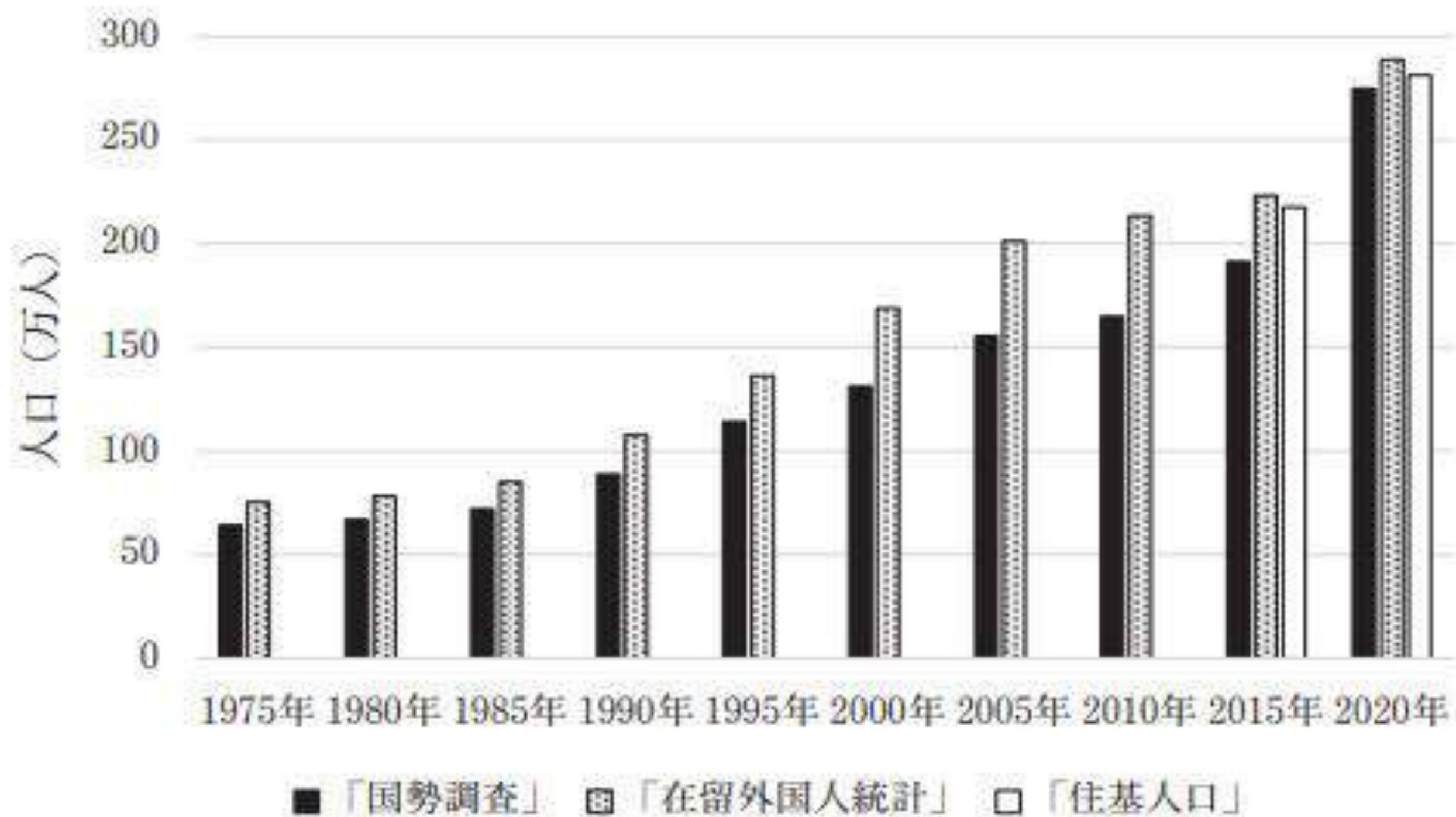


ご協力誠にありがとうございました

appendix

事業費積算

◆ R 6								
施策項目	詳細項目	経費区分	単価	単位	数量	月数	合計	施策合計
①コーディネーター配置	日本語教室での防災活動	委託費	5,000	回	2	6	60,000	130,000
	連絡会議調整・参加	委託費	15,000	回	2	-	30,000	
	問い合わせ対応・フォロー	委託費	2,000	時間	20	-	40,000	
②HP作成	構築	委託費	500,000	式	1	-	500,000	620,000
	保守	使賃	20,000	月	1	6	120,000	
③ツール導入	購入費	使賃	14,850	台	2	-	29,700	29,700
計								779,700
◆ R 7								
施策項目	詳細項目	経費区分	単価	単位	数量	月数	合計	施策合計
①コーディネーター配置	日本語教室での防災活動	委託費	5,000	回	1	12	60,000	220,000
	連絡会議調整・参加	委託費	15,000	回	4	-	60,000	
	問い合わせ対応・フォロー	委託費	2,000	時間	50	-	100,000	
②HP作成	構築	委託費	500,000	式	0	-	0	240,000
	保守	使賃	20,000	月	1	12	240,000	
③ツール導入	購入費	使賃	14,850	台	0	-	0	0
計								460,000
◆ R 8								
施策項目	詳細項目	経費区分	単価	単位	数量	月数	合計	施策合計
①コーディネーター配置	日本語教室での防災活動	委託費	5,000	回	5	12	300,000	472,000
	連絡会議調整・参加	委託費	18,000	回	4	-	72,000	
	問い合わせ対応・フォロー	委託費	2,000	時間	50	-	100,000	
②HP作成	構築	委託費	500,000	式	0	-	0	240,000
	保守	使賃	20,000	月	1	12	240,000	
③ツール導入	購入費	使賃	14,850	台	4	-	59,400	59,400
計								771,400



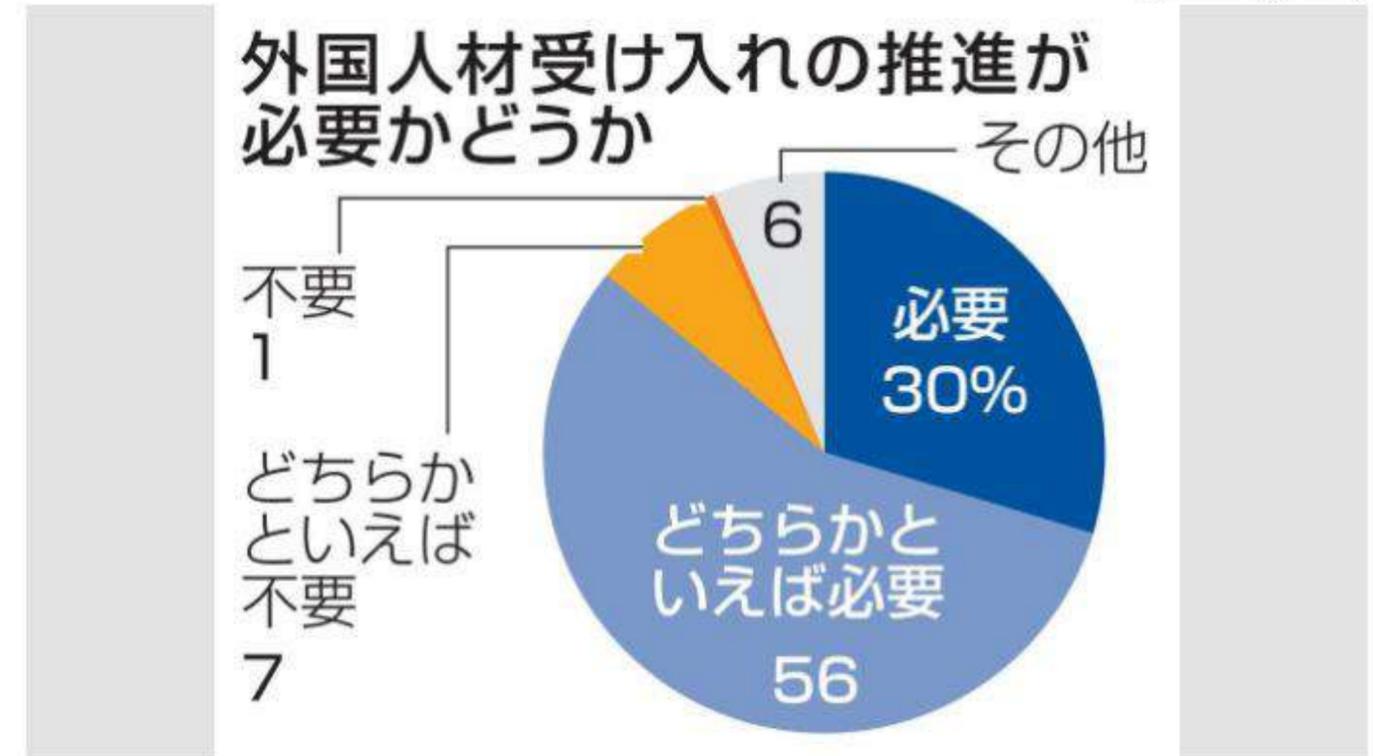
資料：総務省「国勢調査」・「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」、
法務省「在留外国人統計」

外国人受け入れに関する首長アンケート (2023.09.17 共同通信社)

外国人材受け入れ、86%が必要 自治体「消滅しかねない」危機感



共同通信 社会



外国人材受け入れの推進が必要かどうか



2023年09月17日 共同通信

共同通信が全国の自治体首長を対象に行った人口減少問題に関するアンケートで、86%が外国人材の受け入れを推進する必要があると答えたことが16日、分かった。農林水産業や医療介護分野の深刻な人手不足を背景に、地域の労働力や活性化の担い手として欠かせなくなっているためだ。自治体が「消滅しかねない」との危機感を抱く首長は84%に上り、人口減に歯止めがかからず、自治体運営が厳しさを増す状況が浮かんた。

調査は全1788自治体（47都道府県と1741市区町村）の首長を対象に7～8月に実施し、94%の1682人から回答を得た。

H30→R4 県内市町村の人口増減率と消防団員数増減率

